

「ウッドトランスフォームシステム」 何だろう？

日本木材青壮年が 2016 年に提唱したプロジェクトです。日常生活では人々の役に立つものとして利用されながらも災害発生時にはトランスフォーム（変形）して、被災者の避難所生活や復旧活動を支援する木造のシステム製品という事です。その中で開発された応急仮設倉庫が熊本地震の避難所に提供され、避難所生活を送っている方々に喜ばれたという事です。ウッドトランスフォームシステム（WTS）コンペティションは木青連の主催で2回ほど行われているようですが、これに刺激を受けた企業が木材と ICT を組み合わせた木製のシステム防災製品等も開発しているようです。例えば、物流に使うパレットを間仕切りやベッドに利用し、学校の体育館にある跳び箱上部を椅子にして、下部は赤ちゃんのゆりかごやおむつ替え台として使用するなどいろいろなアイデアがあります。木育を通じてトランスフォームシステム製品を開発してみませんか？

高知県黒潮町に行ってきました！

9月25～27日「森と木の研究所」で黒潮町に行きました。黒潮町では入野海水浴場付近の防風林の復活を検討する中で、ホームページで「森と木の研究所」の活動を知り、活動実績のある当研究所にアドバイスを依頼されたそうです。今回は報告書の提出とともに今後の当会の活動の在り方を検討する為に参加した。ビオトープの先駆けと言われるトンボ自然公園や四万十川、足摺岬等多くの自然が残されていました。四万十川に架かる沈下橋は流下物が滞留しないように落下防護柵が無いだけで、水面から3M程の高さが有る橋です。その下を屋形船が遊覧していました。急峻な山に囲まれた川はすぐに水位が増すそうです。

【情 報】

映画「木樵（きこり）」が公開されました！

岐阜県飛騨地方で山とともに生きている木樵を取材したドキュメンタリー映画が 10/14 公開されました。残念ながら九州では、福岡、佐賀、熊本のみです。木を伐り、植林して育てる、SDGs の循環思想を実践している木樵の生き様を記録した映画です。

「木こり」と言う言葉が「放送禁止用語」となっていることも初めて知りました。職業を差別する言葉と言う事のようにですが、理解できません

インボイス制度の講習会が開かれます！

日時場所 11月29日(火)14:00～ 鹿児島税務署 4F

申 込 11月18日(金)迄に間税会会長 吉野氏へ

TEL099-222-1515, 又は Fax099-222-4406

【定休日】

11月は5, 6, 12, 13, 19, 20, 23, 27日

12月は3, 4, 10, 11, 18, 25, 29, 30, 31日となります

宜しく申し上げます



四万十川に架かる佐田沈下橋